

【特集】

保健師の視点で 医療制度改革 を読み解く

医療制度改革によって、保健師の業務に著しい変革が予想されます。保健師の歴史を振り返ると、老人保健法、地域保健法など、医療に関する法制度の節目を機に、取り巻く環境が著しく変化してきました。次なる変化が2008(平成20)年から始まる医療制度改革であることは、読者の皆様も漠然と感じていらっしゃるかと思います。一方、昔を知る保健師が「地域保健法の前はよかった…」と嘆くように、制度改革によって不便になったことを後になって実感する、というケースも少なくないようです。

今回の特集では、いま盛んに取り上げられている「医療制度改革」が保健師を取り巻く環境に具体的にどのような変化をもたらすのか、考えてみる機会とします。

